

令和5年11月29日

美里町議会  
議長 鈴木宏通 殿

議会運営委員会  
委員長 平吹俊雄

### 議会運営委員会委員派遣報告書

本委員会は、所管事務調査を終了したので、美里町議会委員会規則第22条の規定により下記のとおり報告する。

#### 記

1. 調査年月日 令和5年11月22日（水）
2. 調査視察地 山形県庄内町
3. 調査項目 「議会運営及び議会活性化について」
  - ・議員なり手不足解消のための取り組み
  - ・議会運営
4. 参加委員 平吹俊雄、櫻井功紀、山岸三男、柳田政喜、  
村松秀雄 鈴木宏通議長
5. 随行職員 佐藤俊幸

令和5年11月29日

美里町議会  
議長 鈴木宏通 殿

美里町議会運営委員会  
委員長 平吹俊雄

### 山形県庄内町議会視察研修報告について

本委員会は、標記の件について、下記の通り研修したので報告する。

#### 記

- 1、研修年月日 令和5年11月22日(水)
- 2、研修先 山形県東田川郡庄内町議会
- 3、出席者 鈴木宏通、村松秀雄、平吹俊雄、櫻井功紀、山岸三男、柳田政喜、事務局として佐藤俊幸局長
- 4、行政視察事項 庄内町議会の議会運営及び議会活性化について
- 5、研修内容とまとめ

当日、本庁舎9時00分出発し、帰りは19時の到着でした。

近年による本町の議会選挙は定数ぎりぎりとなっており、議員へのなり手不足が懸念されているところです。それを踏まえ今後の対策として、令和5年4月1日現在の議員の平均年齢は68.1才となっており議員の若返り、また女性議員の掘り起しが必要ではないかと考えたところです。そこで庄内町議会で多様な人材を議会に登用するため女性模擬議会を開催したことを知り視察研修場所としました。

「議員なり手不足解消」のための取り組みとして

#### (1) 定例会での独自の参考人招致

定例会の予算・決算時に独自の参考人招致を実施し、その内容はそれぞれの分野で活躍している町民の町政に対する評価や考え方を予算・決算審査に生かすとともに、町民に議会を疑似体験してもらう。名称は「参考人の意見を聴く会」となっています。

#### (2) 町民を交えた検討会議の開催

庄内町議会議員のなり手不足解消に向け、議員のあり方、課題等について意見を聴取し検討するため、庄内町議会議員なり手不足解消検討会議を設置し、公募等の町民の方々と対等に協議検討することとして



います。

検討会議のメンバーは、議員 6 人、公募 2 人、議員推薦 4 人となっています。

### (3) 女性模擬議会の開催

女性登用の必要性が再確認されていることや女性の意見を今後まちづくりに生かすとともに、町政と議会に関心を深めていただくことを目的として、初めて女性模擬議会を開催。公募で選ばれた 8 人の女性模擬議員が 1 人 30 分の質問時間の中で日常生活、活動の中から出た等身大の政策提言を行い、町当局と議論を交わしました。

開催までの経過として、公募締め切から模擬議会開催まで 1 ヶ月半位時間を要したようです。

このようなことから、全国町村議会議長会 町村議会表彰を受賞しています。

最後に、庄内町議会は議会広報紙でも毎年上位にランキングされておおり、当町としても見習う事が多いようです。また、議員選挙の定数割れを機会に議会として真正面からその解決に立ち向かったことは評価するものであります。特に女性だけの模擬議会は色々な苦勞があったようです。その甲斐があつて、令和 4 年 6 月の議会選挙では 14 人の定数に対し 20 人の立候補者があり、そのうち 4 人の女性議員が選出されたことは今後の議会選挙に参考になるのではないかと感じました。本町の議会としても、更なる開かれた議会を目指して議会改革が必要ではないかと思えます。